

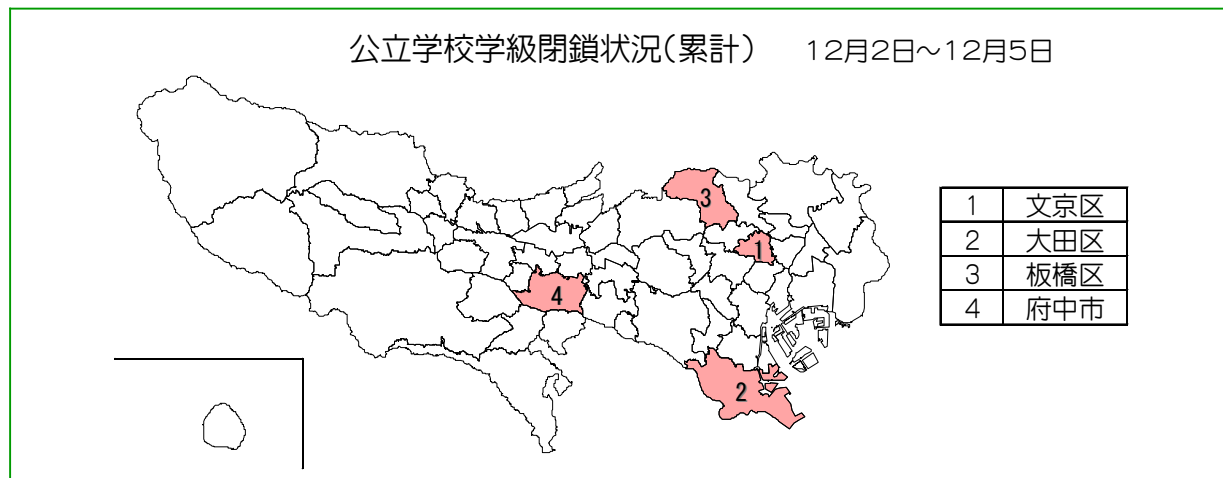
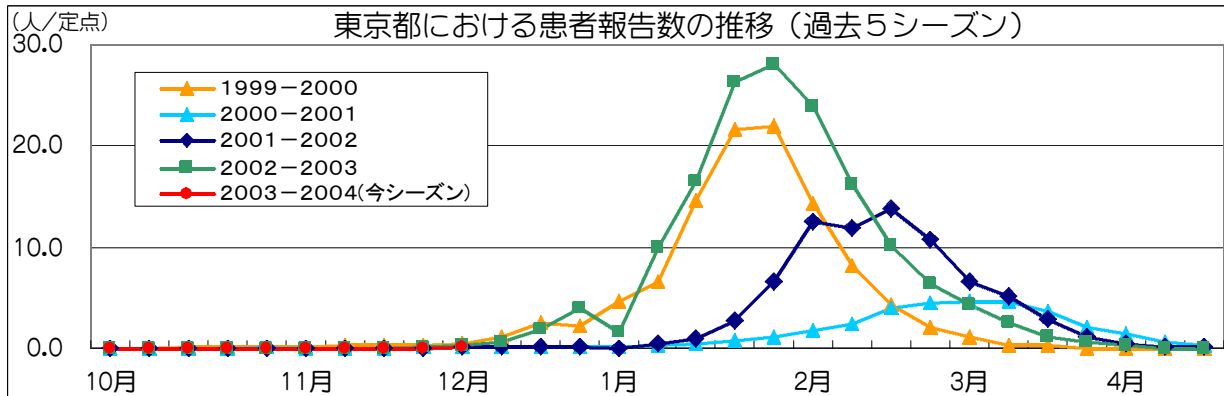
# 東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

## 目次

### I 流行状況

患者発生状況／公立学校の学級閉鎖状況／全国の検査情報／東京都内の検査情報



## I 流行状況

### 1 患者発生状況

第49週(12/1~12/7)のインフルエンザ患者報告数は東京都で24人(インフルエンザ定点\*当たり0.13人)、全国では751人(同0.16人)です。

\*: インフルエンザの流行状況を把握するために、各都道府県では医療機関のなかから「インフルエンザ定点」を指定しています。東京都では178ヶ所、全国では約5,000ヶ所あります。

### 「インフルエンザ、SARS相談窓口」

- 開設時期：  
平成15年10月20日~平成16年3月19日
  - 対応日時：月曜日~金曜日(祝日除く)  
午前9時30分~午後5時
  - 電話番号：03-3200-6784
  - FAX番号：03-3200-5209
  - E-mail：inful@npo-bmsa.org
- ※厚生労働省がNPO法人バイオメディカルサイエンス(バムサ)に相談窓口を設置しています。

## 2 東京都公立学校の学級閉鎖状況

12月5日までに、文京区、大田区、板橋区、府中市の学校でインフルエンザ様疾患による学級閉鎖がありました。板橋区の小学校についてはA香港型によるインフルエンザであることが確認されました。

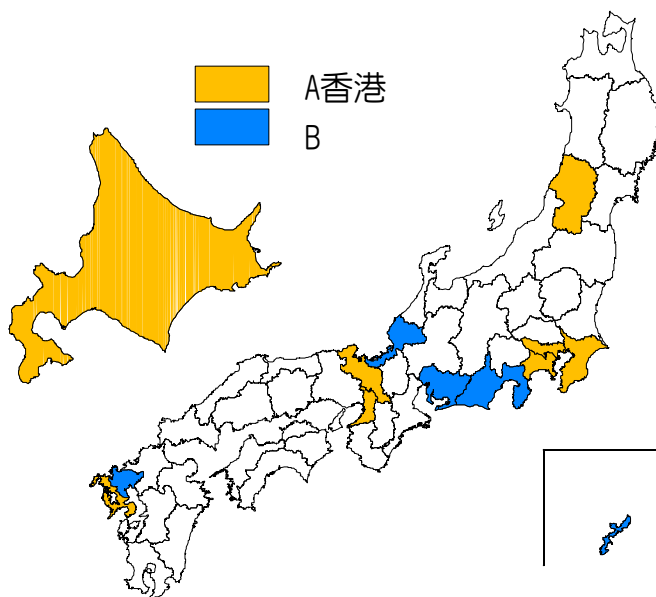
## 3 全国の検査情報

12月11日までに、8都道府県からA香港型が、5県からB型が報告されています。11月28日の時点ではA香港型の報告は6都府県、B型の報告は3県でした。今回、A香港型については北海道、札幌市、横浜市から、B型については、福井県、静岡県から報告されました。Aソ連型の報告はありません。

## 4 東京都内の検査情報

46週（11/10～11/16）に多摩地区の定点医

定点医療機関からの検出状況					
週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス		
			Aソ連	A香港	B
45週以前（-11/09）	4	0	0	0	0
46週（11/10-11/16）	17	3	0	3	0
47週（11/17-11/23）	9	0	0	0	0
48週（11/24-11/30）	12	0	0	0	0
49週（12/01-12/07）	18	2	0	2	0
計	60	5	0	5	0



IASR 病原微生物検出情報(12月11日現在)による

療機関の検体3件から、さらに49週（12/1～12/7）に区内の定点医療機関の検体2件からA香港型がPCR法\*\*で検出されています。

12月12日現在、上気道炎等で搬入されている60件の検体からは、RSウイルス、アデノウイルス、コクサッキーB群なども検出されています。

12月12日現在、1件の集団発生（板橋区の小学校）の検体が当センターに搬入され\*\*\*、A香港型がPCR法により検出されています。

\*\*：そのウイルス特有の遺伝子を増やし、その遺伝子を確認することによりウイルスが存在したか否かを判定する検査方法です。

\*\*\*：東京都では各区市町村の公立学校で今季初めての学級閉鎖があった場合、それぞれ5名程度の発症者のうがい液や血液を検査しその原因を調査することになっています。

### インフルエンザの予防には

- できるだけ、人混みは避けましょう。
- 外出時にはマスクを利用し、帰宅時にはうがい、手洗いを忘れずに。
- 室内では加湿器などを使って、適度な湿度を保ちましょう。
- バランスよく栄養をとりましょう。
- 疲労や睡眠不足には注意しましょう。

### ◆インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
東京都感染症情報センター  
（微生物部疫学情報室）  
微生物部ウイルス研究科  
多摩支所微生物研究科  
〒169-0073  
東京都新宿区百人町3-24-1  
TEL: 03-3363-3213  
FAX: 03-5332-7365  
idsc@tokyo-eiken.go.jp  
http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/



古紙配合率70%再生紙を使用しています